

**福岡県福祉サービス第三者評価事業**  
**平成30年度評価調査者養成研修カリキュラム**

期日・会場	時間	研修課目	目的	内容	講師	
【1日目】 10/5(金) クローバー プラザ	10:00 ～11:00	第三者評価の理念と基本的な考え方	第三者評価事業の理念や基本的な考え方を理解する。	・第三者評価事業について、その必要性や行政による指導監査との違い等 ・福祉制度の動向等 ・関連分野における評価制度の動向等	福岡県社会福祉士会 菊澤 眞一郎 氏	
	11:00 ～12:30	第三者評価の全体像	第三者評価事業の動向や「評価調査者養成研修」の位置付け等を理解する。	・第三者評価事業の目的や枠組み ・本研修の位置付け等		
	休憩 12:30～13:30 (60分)					
	13:30 ～14:30	評価調査者の役割と倫理	評価調査者として守るべき倫理や、訪問調査時の留意点を理解する。	・第三者評価事業における評価調査者の役割 ・評価調査者として守るべき倫理 ・調査時に求められる姿勢等		
	14:30 ～16:30	利用者調査の方法等について	第三者評価における利用者調査の位置付けを正しく理解するとともに、その方法を学ぶ。	・第三者評価における利用者調査の位置付けや意義、その結果の取扱い等 ・実際の利用者調査の方法等		
【2日目】 10/12(金) クローバー プラザ	10:00 ～12:00	第三者評価基準の理解と判断のポイント	第三者評価基準の考え方を理解するとともに実際の第三者評価の方法を習得する。	・福祉サービス第三者評価基準の各項目の考え方や基準策定の意図等 ・実際の第三者評価における判断のポイント	福岡県社会福祉士会 菊澤 眞一郎 氏	
	休憩 12:00～13:00 (60分)					
	13:00 ～17:00	第三者評価基準の理解と判断のポイント	第三者評価基準の考え方を理解するとともに実際の第三者評価の方法を習得する。	・福祉サービス第三者評価基準の各項目の考え方や基準策定の意図等 ・実際の第三者評価における判断のポイント		
【3日目】 10/18(木) クローバー プラザ	09:30 ～12:30	書面(事前)審査の着眼点	書面(事前)審査の目的や具体的な方法を理解・習得する。	・書面(事前)審査の必要性・目的、ねらい等 ・グループごとに「事例研究」を実施	福岡県社会福祉士会 菊澤 眞一郎 氏	
	休憩 12:30～13:30 (60分)					
	13:30 ～17:30	訪問調査の着眼点	訪問調査における各第三者評価基準の評価判定方法、その着眼点を理解する。	訪問調査における第三者評価基準の評価判定方法、着眼点について課題演習、事例検討を行う。		
【4日目】 10/23(火) 西戸崎保育園 (東区)	7時間	実習Ⅰ	実際に施設を訪問、調査を行うことによって具体的な第三者評価の方法・技術を習得する。	「協力施設」を訪問、実際に調査を行うことにより、インタビュー技術等について実習を行うとともに、訪問調査時の留意事項を学ぶ。	福岡県社会福祉士会 矢羽多 昭生 氏	
【5日目】 11/16(金) クローバー プラザ	10:00 ～13:00	実習Ⅱ	実習Ⅰの内容を受けて、第三者評価結果のとりまとめについて具体的な手法を習得する。	訪問調査の結果に基づいて評価調査者間で合議を行い、最終的な第三者評価結果をとりまとめるとともに、報告書の作成について実習により実際の技術を学ぶ。	福岡県社会福祉士会 菊澤 眞一郎 氏	
	休憩 13:00～14:00 (60分)					
	14:00 ～16:00	まとめ	実習の成果に基づいて評価調査者として求められる技術や態度等についてあらためて理解を深める。	とりまとめた実習の成果を発表し、講師からの講評を行う。とりまとめ等に対する問題点や課題、書面調査・訪問調査を実施する上での留意事項をあらためて整理する。		